

支援プログラム内容 環境教育実践研究センター 教員名 島野智之

事業名	プランクトン（及び土壌生物）観察による生態系の復帰と農林水産業の復興等の評価
事業の種類	課外体験学習，及び 室内観察
日程	1 時間以上
対象	小中高校生
事業詳細	<p>プランクトンを顕微鏡観察することにより，生態系の状態を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波被害は，沿岸，淡水，そして陸上（陸水）生態系に大きく影響を与えているが，生態系はいずれ回復へと向かう。</li> <li>・この課程について，水系は，プランクトンを指標として，調査観察する</li> <li>・水田・森林の回復などについては，淡水中のプランクトンおよび，土壌生物などをあわせて観察する。</li> <li>・農林水産業のあり方にあわせて，生態系とあわせて，その作業行程での災害環境からの負荷などを評価する。</li> </ul>
開催場所	相談により、直接うかがって調査・指導いたします。
連絡先	<p>宮城教育大学環境教育実践研究センター島野研究室  TEL：022-214-3515  Email：satoshis”a”staff.miyakyo-u.ac.jp  （できるだけ、Email でのご連絡をお願いいたします。”a”を@に変えて下さい）</p>
備考	